

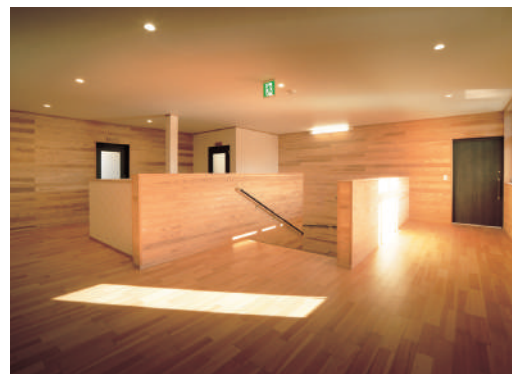


第25回 木材利用大型施設コンクール

賛助施設

熊本県立農業大学校 研修交流館

- 所在地／合志市栄3805
- 施主／熊本県
- 設計／大和ハウス・アスク工業建設工事共同企業体
- 施工／大和ハウス・アスク工業建設工事共同企業体
- 延べ床面積／1,585㎡
- 県産材使用量／477㎡
- 主な使用樹種／スギ



選考委員コメント

農村活性化研修交流の拠点施設として建設された。木材は林業活性化の観点から全て県産材で、在来軸組工法にCLT材を組み合わせた工法が採用されている。構造材と壁材（壁仕上げ材を含む）に使用された平行集成材と直交集成材（CLT）の割合はおよそ1：1で、CLTの果たす役割も大きなものとなっている。外壁は窯業系のサイディングが使用されているが、内部主要室ではCLTを露出させ、木の温もりと力強さが感じられる空間となっている。